

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第6区分
【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公開番号】特開2005-35668(P2005-35668A)
【公開日】平成17年2月10日(2005.2.10)
【年通号数】公開・登録公報2005-006
【出願番号】特願2004-98087(P2004-98087)
【国際特許分類】

B 6 5 B 61/18 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 61/18

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

薄肉のプラスチック容器が該プラスチック容器に密着する樹脂フィルムにより包装されてなる包装体の前記樹脂フィルムに、開封を容易にするための切り口を入れる包装体加工装置であって、

加工位置に供給された包装体の被加工面に曲線刃を有する刃物を押し当て、切っ先が前記被加工面内で円弧を描くように刃物を回転させて樹脂フィルムに切り口を入れる刃物駆動手段を少なくとも有する包装体加工装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

薄肉のプラスチック容器が該プラスチック容器に密着する樹脂フィルムにより包装されてなる包装体の前記樹脂フィルムに、開封を容易にするための切り口を入れる包装体加工法であって、

包装体の被加工面に曲線刃を有する刃物を押し当て、切っ先が前記被加工面内で円弧を描くように前記刃物を回転させて樹脂フィルムに切り口を入れる包装体加工法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

1. 薄肉のプラスチック容器が該プラスチック容器に密着する樹脂フィルムにより包装されてなる包装体の前記樹脂フィルムに、開封を容易にするための切り口を入れる包装体加工装置であって、

加工位置に供給された包装体の被加工面に曲線刃を有する刃物を押し当て、切っ先が前記被加工面内で円弧を描くように刃物を回転させて樹脂フィルムに切り口を入れる刃物駆動手段を少なくとも有する包装体加工装置。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

7. 薄肉のプラスチック容器が該プラスチック容器に密着する樹脂フィルムにより包装されてなる包装体の前記樹脂フィルムに、開封を容易にするための切り口を入れる包装体加工法であって、

包装体の被加工面に曲線刃を有する刃物を押し当て、切っ先が前記被加工面内で円弧を描くように前記刃物を回転させて樹脂フィルムに切り口を入れる包装体加工法。